

# IFRS（国際財務報告基準）対応サービス

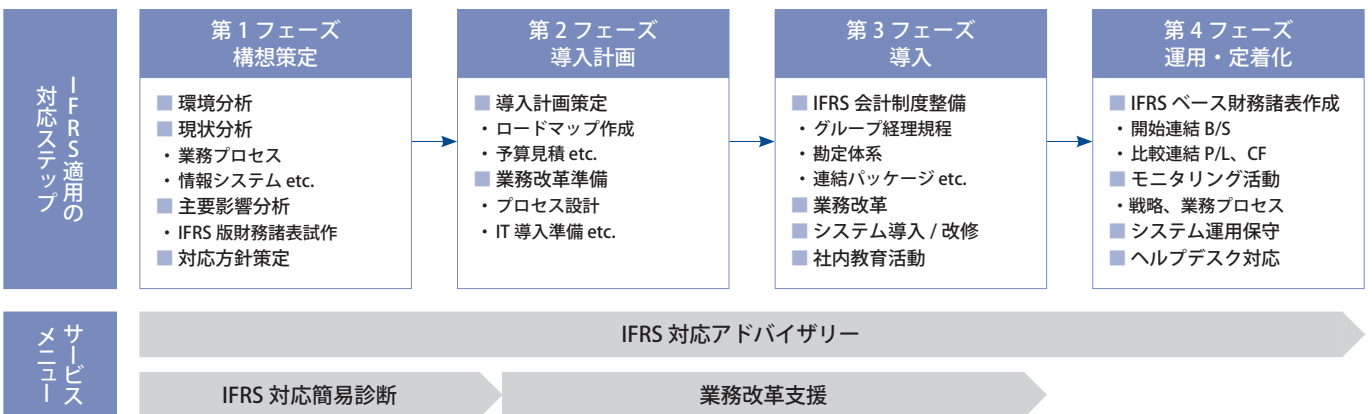
## IFRS 適用のための準備は整っていますか？

日本においても IFRS（国際財務報告基準）の波が押し寄せていますが、

- この機会に業務プロセスを標準化すべきか？それとも、可能な限り迅速・小さな投資で IFRS 対応を行うことを優先すべきか？
- IFRS を適用するための下地は、現在どの程度整っているのだろうか？
- IFRS の要件を満たすために、現時点で最低限取り組むべき課題と投資規模はどの程度なのだろうか？

・・・IFRS 適用の目的と現在地評価を正しく行っただうえで今後の計画を立案することが、適用成功のためのキーファクターであるといえます。

## IFRS 対応ステップと CDI-S の提供サービス

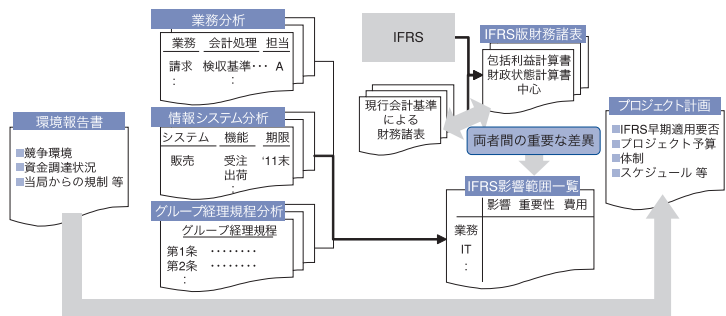


## IFRS 適用の前に明確にすべきこと

IFRS 適用プロジェクトを無理なく効率的に推進するためには、

- 現在地
  - ・IFRS 適用の基盤はどの程度整っているか？
- 目的
  - ・何のために IFRS を適用するか？
- インパクト
  - ・業務・システム・組織人事への影響は？

を明確にする必要があります。



## まずは簡易診断を！

2週間～1ヶ月で IFRS への対応レベルを診断し、次フェーズ以降の計画策定に寄与いたします。

